

しがの里山だより

《緊急学習会の報告》

「和邇・最終処分地誘致問題」を考えよう！

(10月27日(日)午後2時～、和邇公民館 参加者約60名)

和邇を含む大津市北部には「廃棄物処分場」が集中し、大きな問題になっています。その上、今回和邇学区自治連合会が大津市の最終処分場建設の候補地に立候補するということを住民に説明する前に決定をしたことから、「しがの里山や川を美しくする会(しがの会)」では、標記の緊急学習会を開きました。



初めに、大津市北部を始め全国の廃棄物処分場問題を研究されている、元大阪市立大学大学院教授(環境政策論)の畑明郎(はたあきお)先生に「全国の廃棄物行政の問題点と今後の解決策について」と題して講演をしていただきました。

先生のお話は、廃棄物列島日本の全体の話から始まり、四日市の廃棄物問題、栗東RD問題へと続き、さらに身近な湖西の廃棄物処分場等の問題点に及びました。そして、〈和邇・廃棄物処分場誘致問題〉については、「民間企業Y社の残土処分場計画」と「大津市の最終処分場計画」は別問題である。前者は、大津市残土条例の規制強化と住民運動で阻止すべきで、後者は、ゴミ分別リサイクルによるゴミ減量化と、焼却灰の大阪湾フェニックスでの埋立てにより、やめるべきである。(この部分の詳細説明が「しがの会」では必要と考えている)これ以上、大津市北部に残土処分場や廃棄物処分場を作らせない住民運動が重要である。と話されました。

続いて、和邇学区自治連合会環境委員会委員長の後藤又久氏と植野文幸氏(同、事務局長)に「和邇学区 未利用開発土地の環境保全に向けて～和邇学区への次期『大津市北部処分場最終処分場』候補地の提案」資料を使って説明していただきました。

その後、「大津市北部の環境汚染の実態と誘致計画の問題点について」と題して「しがの会」幹事・永島鉄雄がスライドと資料をもとに説明しました。

最後に、自由討論が行われました。

かつての志賀町議会議員からは、かねてから予定地周辺は地滑り地帯であることが専門家から指摘されており、このような経過を無視して最終処分場に立候補するという無責任さを指摘されました。

市所有地の「青市」に近い和邇春日団地の方々などからは、情報が明らかにされないまま、和邇学区自治連合会の幹部の人たちだけが相談して物事を決めていくやり方に納得がいけないとの多くの意見が出されました。

環境委員長の後藤氏からは、すでに民間企業は処分場申請の事前相談書を提出しており、時間的な余裕はないとの意見も出されましたが、講師の畑先生からは「民間企業の処分場申請と最終処分場の

誘致は全く別問題であり、場合によっては民間企業の処分場と市の最終処分地の両方が誘致されてしまうという厳しい指摘もありました。

また、会場には3人の大津市・市会議員(草川肇氏・船本力氏＝市民ネット21、岸本典子氏＝日本共産党 大津市会議員団)も参加され、市議会としても条例改正など今後もこの問題に取り組んでいくとの表明がありました。

今後、全ての情報を公開し、市議会関係者や専門家などの協力を得ながら、残土・産廃・汚染土壌処理施設・処分場が集中した大津市北部の環境を回復するため、一人一人の住民の意識を高め、これからも学習や話し合いを続けていきたいと思いますと呼びかけて、会を閉じました。



和邇川の水生生物の追加調査をおこないました。

10月16日(土)朝9時より、和邇川の水生生物の追加調査として、下流地域と中流地域で生物採集をし、生物の種類の比較を行いました。

夏に行った観察会では子供たちがメインでしたが、今回は調査が目的のため一般公募は行わず、おおつ環境フォーラムの先生方3名を含めて、大人9名で実施しました。



30分ほど、和邇公園横の和邇川で採集をした後、和邇川の中流地域の伊香立途中町のあたりに行き、再び生物採集を行いました。この日の和邇川は水量が多く公園横の水は濁っていましたが、伊香立のあたりは水が澄んでいました。

見つけた生物は、ヘビトンボ・トビケラ・ガガンボ・カワゲラ・カゲロウ・ドンコ・ヨシノボリ・サワガニ・カワニナなどでした。今回、下流地域ではサワガニを観察できませんでしたが、他は下流と中流の生物の差はとくにありませんでした。

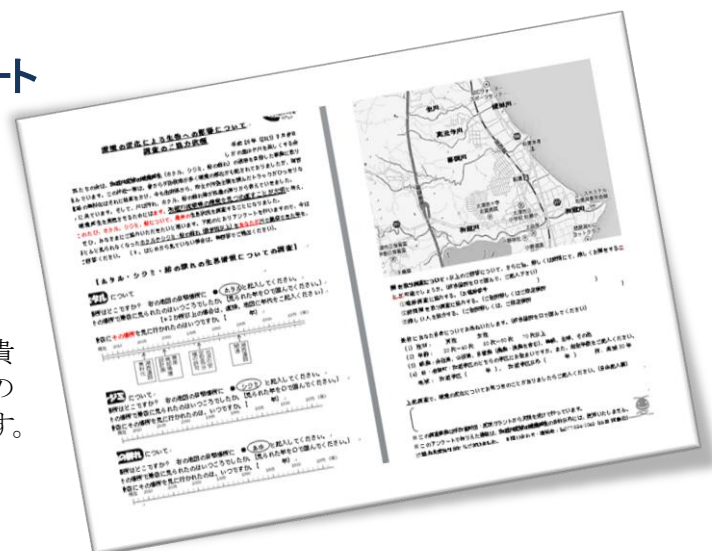
秋の幼虫は小さく、成虫になる前の時期である春のほうが幼虫が大きくなっているのを見つけやすいとのことで、来年は観察の時期も変えての実施を検討します。これからも定期的な観察を続けていきますのでご協力をお願いいたします。

ホタル・シジミ・鮎の群れのアンケート

和邇学区自治連合会の協力のもと、姿を消した「ホタル・シジミ・鮎」の生息アンケートを実施いたしました。

260枚配布し、回収数は131枚、そのうち有効回答は59枚でした。ご協力ありがとうございました。

和邇は新しく入居した方も多いたるところですが、親の代から住まわれている方も多く、30年、50年前の貴重な情報もありました。ご意見の欄にはどの方も最近の水の汚れや生物がいなくなったことを訴えておられます。只今、報告書を作成中です。



エコ活動隊より報告

11月2日(土)和邇公園の花壇の手入れをしました。二人でやっている、通りがかりの方たちが手伝って下さいました。Tさんもやってきて、3人で春に向けて植え替えをするため、土おこしをしました。木の切り株をいただいたので、ところどころに配置し、足場にしました。

活動隊ブログ「びわ湖から。」 <http://siganokai.shiga-saku.net/>

「しがの会」の
公式ホームページ
立ち上げに奮闘中！
年内には完成の予定！？
どうぞ期待



発行者

しがの里山や川を美しくする会
理事長：山田 利春

<http://www.7b.biglobe.ne.jp/toshisyun/>

電話：594-1049

★会員を募集中！★